

原木及び木材製品の流通に関する見通し調査(令和3年12月実施分)

1. 調査対象 道産針葉樹原木の消費量が概ね年間1千m3以上の製材工場及び合板工場(調査対象工場数:102)
2. 調査実施時期 令和3年12月
3. 調査の内容 (原料在庫状況)前年同時期と比べた認識について選択式(「多い」「少ない」「変わらない」)により調査
(製品の荷動き)前年同時期と比べた認識について選択式(「良い」「悪い」「変わらない」)により調査

4. 企業判断指数の算出方法

[(回答全体のうち「多い」「良い」と回答した企業の比率(%)) - (回答全体のうち「少ない」「悪い」と回答した企業の比率(%))]
(最大値100/最小値-100)

5. 調査結果(回答工場数:88社 / 回答率:86.3%)

【①原料在庫状況(トドマツ)】

企業判断指数 (太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)

調査時点	2021.1-3	2021.4-6	2021.7-9	2021.10-12	2022.1-3	2022.4-6
R3.3	-40	<i>-40</i>	<i>-37</i>	-	-	-
R3.6	-	-47	<i>-56</i>	<i>-51</i>	-	-
R3.9	-	-	-35	<i>-43</i>	<i>-41</i>	-
R3.12	-	-	-	-53	<i>-51</i>	<i>-56</i>

原木在庫量(「林産工場動態調査」より)※月平均 (m3)

	2021.1-3	2021.4-6	2021.7-9	2021.10-12	2022.1-3	2022.4-6
当年	144,450	134,141	147,619	-	-	-
(前年)	193,380	204,586	195,021	148,160	144,450	134,141
対前年比	75%	66%	76%	-	-	-

(概況)

原木在庫量は前年より少ない状況が続いている。引き続き製品受注が順調なため、今後も原木在庫は前年を大きく下回る見通し

(回答企業の主なコメント)

原木不足/小径木不足が深刻/原木の取り合いで集荷不安/在庫量は通常時未満/原木不足続く予想/価格高騰で集荷厳しく/天候不良で山から搬出できず/原木入荷回復傾向/予想を上回る原木価格上昇

【②製品の荷動き(トドマツ)】

企業判断指数 (太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)

調査時点	2021.1-3	2021.4-6	2021.7-9	2021.10-12	2022.1-3	2022.4-6
R3.3	-37	<i>-17</i>	<i>-5</i>	-	-	-
R3.6	-	63	<i>54</i>	<i>40</i>	-	-
R3.9	-	-	78	<i>64</i>	<i>25</i>	-
R3.12	-	-	-	64	<i>44</i>	<i>15</i>

原木消費量(「林産工場動態調査」より) (m3)

	2021.1-3	2021.4-6	2021.7-9	2021.10-12	2022.1-3	2022.4-6
当年	187,454	217,936	231,240	-	-	-
(前年)	181,768	186,163	176,723	192,692	187,454	217,936
対前年比	103%	117%	131%	-	-	-

(概況)

原木消費量は前年より多い状況が続いている。製品荷動きはやや落ち着きも見られるが、引き続き前年を上回る見通し

(回答企業の主なコメント)

住宅関連の受注落ち着く/受注旺盛/荷動き良好/R4半ばまで順調予想/残業対応中/荷動きは少しずつ収束/製品価格アップ後も注文多い/輸入材がある程度戻れば状況変わる

【③原料在庫状況(カラマツ)】

企業判断指数 (太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)

調査時点	2021.1-3	2021.4-6	2021.7-9	2021.10-12	2022.1-3	2022.4-6
R3.3	-37	<i>-49</i>	<i>-51</i>	-	-	-
R3.6	-	-47	<i>-58</i>	<i>-53</i>	-	-
R3.9	-	-	-26	<i>-46</i>	<i>-44</i>	-
R3.12	-	-	-	-65	<i>-67</i>	<i>-73</i>

原木在庫量(「林産工場動態調査」より)※月平均 (m3)

	2021.1-3	2021.4-6	2021.7-9	2021.10-12	2022.1-3	2022.4-6
当年	242,886	206,179	175,588	-	-	-
(前年)	254,518	284,076	279,855	229,770	242,886	206,179
対前年比	95%	73%	63%	-	-	-

(概況)

原木在庫量は前年より少ない状況が続いている。引き続き製品受注が順調なため、今後も原木在庫は前年を大きく下回る見通し

(回答企業の主なコメント)

トより不足/前年と同程度の集荷も不足/在庫は通常時未満/需給アンバランスで原木入荷不安/不足続く見通し/入荷目途立たず今後に期待/価格高騰/集荷促進のため原木価格上方改定/入荷回復傾向

【④製品の荷動き(カラマツ)】

企業判断指数 (太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)

調査時点	2021.1-3	2021.4-6	2021.7-9	2021.10-12	2022.1-3	2022.4-6
R3.3	-20	<i>10</i>	<i>10</i>	-	-	-
R3.6	-	80	<i>73</i>	<i>44</i>	-	-
R3.9	-	-	76	<i>76</i>	<i>45</i>	-
R3.12	-	-	-	66	<i>48</i>	<i>26</i>

原木消費量(「林産工場動態調査」より) (m3)

	2021.1-3	2021.4-6	2021.7-9	2021.10-12	2022.1-3	2022.4-6
当年	222,949	247,874	253,036	-	-	-
(前年)	226,947	204,668	203,342	224,155	222,949	247,874
対前年比	98%	121%	124%	-	-	-

(概況)

原木消費量は前年を上回る状況。引き続き製品荷動きは旺盛であり、今後も前年を上回る見通し

(回答企業の主なコメント)

ラミ引き合い旺盛で価格上昇傾向/R4半ばまで受注順調予想/原木不足で製品出せず/引き合い強いが安定受注・生産を望む/R3と同様の受注推移予想/原木を温存しながらの受注・生産/注文減少に転じた

道内の木材需給の見通し（令和3年12月調査分）

—令和4年1月公表—

北海道水産林務部林務局林業木材課
北海道森林管理局森林整備部資源活用第一課

原木在庫・製品荷動き 前年同時期と比較した製材・合板工場の見通し（原木及び木材製品の流通に関する調査（北海道）による）

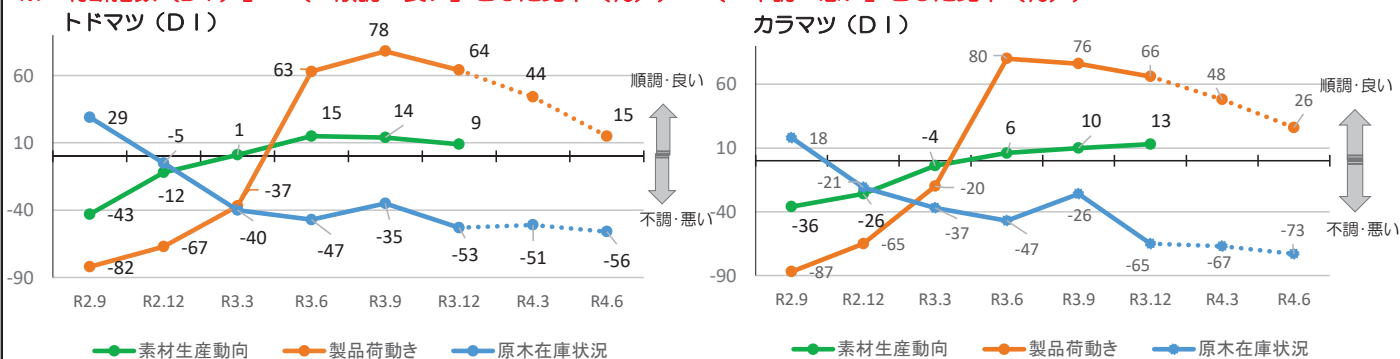
	《10~12月》	《1~6月見通し》		《凡例》 《原木在庫》
トドマツ			○製材、合板工場の「原木在庫」は前年を大きく下回っており、1月以降も前年を大きく下回る見通し。	《前年を上回る》 《前年並み》 《前年を下回る》
			○製材、合板工場の「製品荷動き」は原木消費量での判断では前年を上回り、1月以降は前年を上回る見通しも下降傾向。	
カラマツ			○製材、合板工場の「原木在庫」は前年を大きく下回っており、1月以降も前年を大きく下回る見通し。	《製品荷動き》 《前年を上回る》 《前年並み》 《前年を下回る》
			○製材、合板工場の「製品荷動き」は原木消費量での判断では前年を上回り、1月以降は前年を上回る見通しも下降傾向。	

素材生産動向 前月と比較した林業事業体の見通し（素材生産動向調査（北海道森林管理局）による）

	《10~12月》	《1~6月見通し》		《凡例》
トドマツ			○「素材生産動向」は「順調」31%、「並み」53%、「不調」16%となっており、順調の見通し。	《順調》 《並み》 《不調》
カラマツ			○「素材生産動向」は「順調」35%、「並み」51%、「不調」14%となっており、順調の見通し。	

素材生産と製材・合板工場の原木在庫・製品荷動きのDI
○素材生産のDIは、前月と比較した判断指数
○原木在庫、製品荷動きのDIは、前年同時期と比較した判断指数 ※点線は今後の見通し

※「判断指数（DI）」＝（「順調・良い」とした比率（％））－（「不調・悪い」とした比率（％））

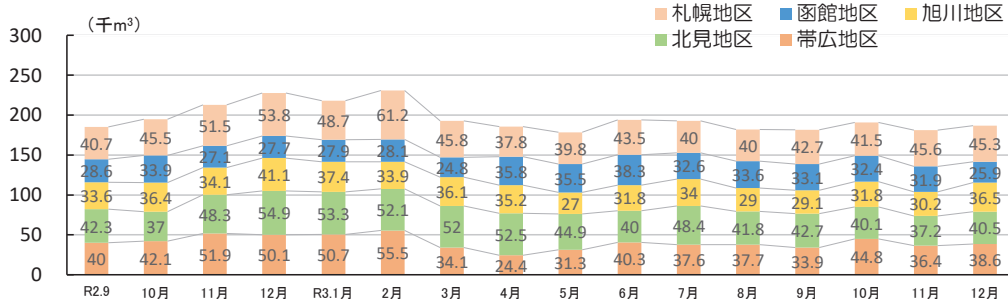


《参考情報》

注：回答のあった北海道登録林業事業体の数値で全道の素材生産量の合計数値ではありません。

素材生産量の推移

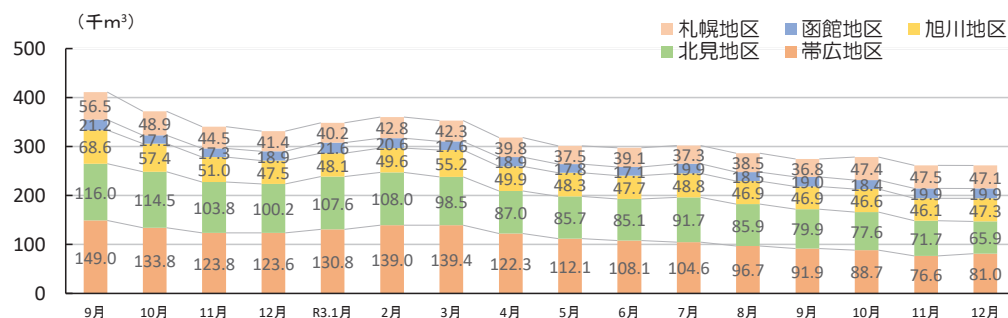
- 12月の素材生産量は前月比5.5千m3増の186.8千m3
- 1月の素材生産量は1.6千m3減の185.2千m3の見通し
札幌・北見以外の地区で増える見通し



出典：素材生産動向調査（北海道森林管理局）による

製材工場の原木在庫量の推移

- 12月のトドマツ原木在庫量は前年同月と同程度で、原木消費量は前年同月を上回る見込み
- 12月のカラマツ原木在庫量は前年同月を下回り、原木消費量は前年同月と同程度の見込み



出典：製材工場動態調査（北海道）による

注：道内のカラマツ、トドマツ製材工場の合計数値でR3.10~12月は速報値でエゾマツを含む

素材生産と原木在庫・製品荷動きのDI (地区別)

○素材生産のDIは、前月と比較した判断指数 ※点線は今後の見通し
 ○原木在庫、製品荷動きのDIは、前年同時期と比較した判断指数

札幌地区 (石狩・空知・胆振・日高)

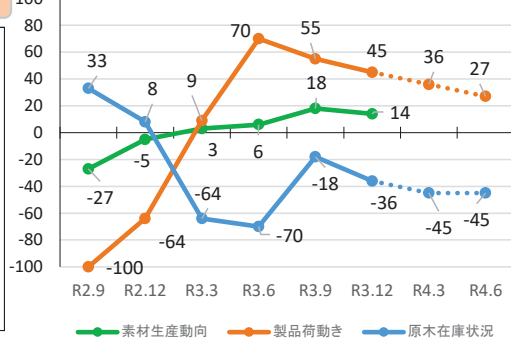
【トドマツ】

- ・素材生産は、順調の見通し
- ・原木在庫は前年を下回り、製品荷動きは前年を上回る見通し

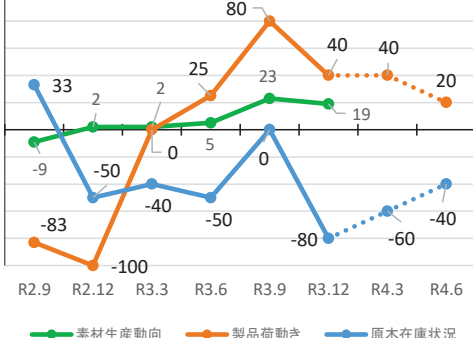
【カラマツ】

- ・素材生産は、順調の見通し
- ・原木在庫は前年を大きく下回るも上昇の見通しで、製品荷動きは前年を上回る見通し

トドマツ (DI)



カラマツ (DI)



函館地区 (渡島・檜山・後志)

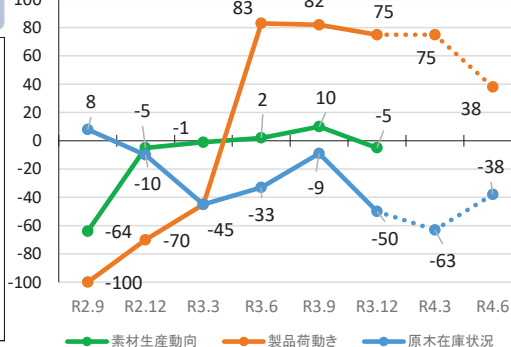
【トドマツ】

- ・素材生産は、不調の見通し
- ・原木在庫は前年を下回り、製品荷動きは前年を大きく上回る見通し

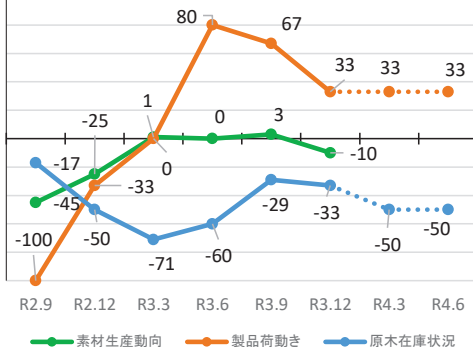
【カラマツ】

- ・素材生産は、不調の見通し
- ・原木在庫は前年を下回り、製品荷動きは前年を上回る見通し

トドマツ (DI)



カラマツ (DI)



旭川地区 (上川・留萌・宗谷)

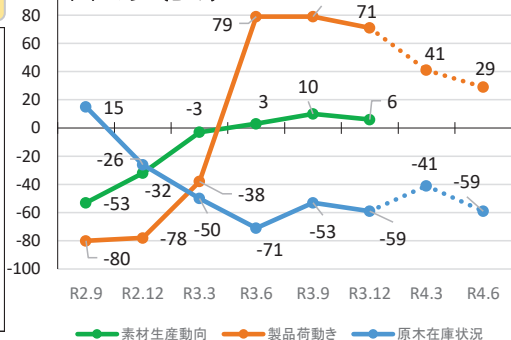
【トドマツ】

- ・素材生産は、順調の見通し
- ・原木在庫は前年を大きく下回り、製品荷動きは前年を上回るもやや下降の見通し

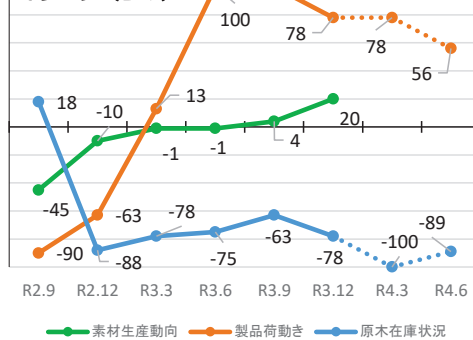
【カラマツ】

- ・素材生産は、順調の見通し
- ・原木在庫は前年を大きく下回り、製品荷動きは前年を大きく上回る見通し

トドマツ (DI)



カラマツ (DI)



北見地区 (オホーツク)

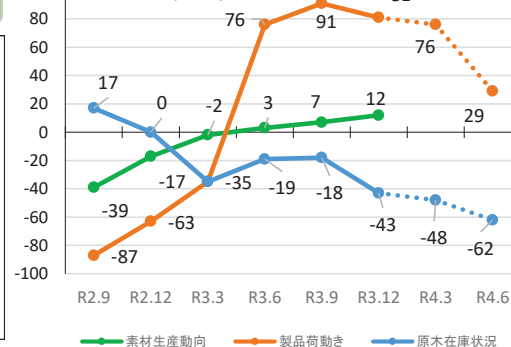
【トドマツ】

- ・素材生産は、順調の見通し
- ・原木在庫は前年を大きく下回り、製品荷動きは前年を大きく上回るも下降の見通し

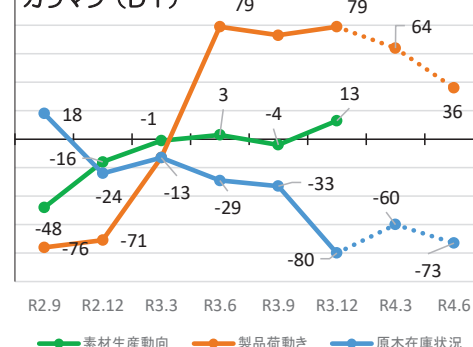
【カラマツ】

- ・素材生産は、順調の見通し
- ・原木在庫は前年を大きく下回り、製品荷動きは前年を大きく上回るもやや下降の見通し

トドマツ (DI)



カラマツ (DI)



帯広地区 (十勝・釧路・根室)

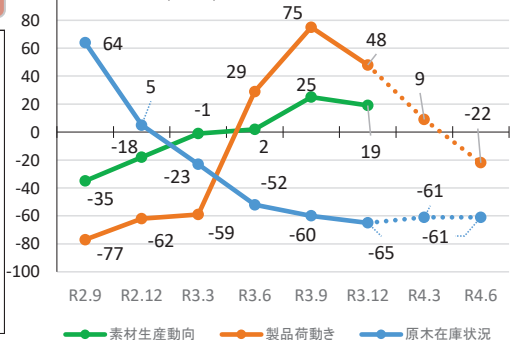
【トドマツ】

- ・素材生産は、順調の見通し
- ・原木在庫は前年を大きく下回り、製品荷動きは前年を上回る状況から下降し前年を下回る見通し

【カラマツ】

- ・素材生産は、順調の見通し
- ・原木在庫は前年を大きく下回り、製品荷動きは前年を大きく上回る状況から下降し前年並みの見通し

トドマツ (DI)



カラマツ (DI)

